

# 第8回 臨床研究デザイン・医学統計ワークショップ<sup>®</sup> (介入研究コース)

『臨床研究デザイン・医学統計ワークショップ』では、臨床研究で使われる医学統計学を勉強したい研究者・医療職を対象に臨床研究計画の立案や統計解析における留意点を解説しています。

今回のワークショップでは、主としてCONSORTと反復測定データの解析手法を解説します。  
まず、医学論文執筆のガイダンスであるCONSORTを解説し、次に、医学研究でよく収集される反復測定データの解析手法として、主な4つの手法（t検定、共分散分析、反復測定分散分析、混合効果モデル）の長所・短所を解説します。また、統計ソフトウェアを用いたデータ解析演習、および実際の臨床研究の例を用いてのディスカッションを行います。

日 時

2017年 8月 19日（土） 13:00~18:00

会 場

慶應義塾大学医学部信濃町キャンパス  
第2校舎 4F 講堂

定 員

30名

対 象

研究者・医療職の方

講 師

阿部貴行

（慶應義塾大学医学部衛生学公衆衛生学教室・専任講師，同大学病院  
臨床研究推進センター 生物統計部門長）

中川敦夫

（慶應義塾大学病院 臨床研究推進センター 教育研修部門長・特任講師）

その他ファシリテーター

受 講 料

慶應義塾に所属の方：4,320円

医療機関・教育機関・行政機関の方：8,640円

企業の方：10,800円

申し込み方法

下記、臨床研究講習会受講管理システムwebサイトにアクセスし、

<https://education.ctr.hosp.keio.ac.jp/>

① 慶應所属の方はご自身のkeio.jpのアドレスでログイン後、サイト内にある「講習会一覧ボタン」をクリックして、お申込みをされる講習会を選択し、受講規約をご確認の上お申込みください。

② keio.jpをお持ちでない方や学外の方は、臨床研究講習会受講管理システムwebサイトに、お名前、メールアドレスをご登録の上、ログインしてお申込みください。

主 催

慶應義塾大学病院 臨床研究推進センター

スケジュール（予定）

時 間	内 容
13:00~14:00	【デザイン】 ～CONSORTの解説～
14:10~15:10	【医学統計-1】 ～t検定、共分散分析の長所・短所～
15:10~15:50	SPSSを用いた演習①
16:00~17:00	【医学統計-2】 ～反復測定分散分析、混合効果モデルの 長所・短所～
17:10~18:00	SPSSを用いた演習②

※スケジュールやプログラムは、当日の進行状況により変更される場合がありますので、予めご了承ください。

演習では統計ソフト（SPSS）を使いますので、事前にソフトをインストールしたパソコン持参の上、ご参加ください。



お申し込みサイトは左のQRコードから

お問い合わせ先：慶應義塾大学病院臨床研究推進センター 教育研修事務局  
(keio-edu-tra@adst.keio.ac.jp) 内線61930